

Masterial HAT LAMP

品番：HATLMP-WN-UCHU/OCHA/KINARI

各部の名称

【梱包内容】 ※部品が入っているかご確認ください。

シェード / コードソケット / ソケットカバー

シーリングカバー / S字フック

LEDランプ (SWB-LDA4L-A60-22B)

【器具仕様】

光源：LED

(電球色 / 2200K / 460lm)

口金：E26

入力電圧：AC100V 50/60Hz共通

消費電力：4W

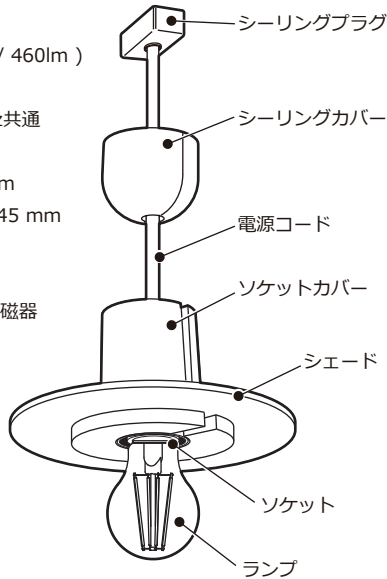
器具サイズ：Φ200 × H 75 mm

※ランプ含め H 145 mm

コード長：約 1.2 m

器具重量：約 440 g

材質：レザー / 天然木 / 磁器



S字フック

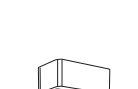
取り付け前の確認



電球形蛍光ランプをご使用の場合、蛍光壁付調光器(ライトコントロール)との併用はできません。チラつきや立ち消え等の点灯不良や調光器、照明器具の故障の原因になります。

注意

天井にシーリングコンセントが付いていない場合、電気工事店に取付けを依頼ください。



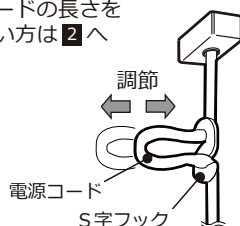
組み立てをする際は、シーリングプラグをはずした状態で、床などの安全な場所で行ってください。器具の取り付け・取り外しの際は、必ず壁スイッチ等で電源を切ってから行ってください。

器具の取付方法

1 コードをお好みの長さに調節する。

①電源コードをお好みの長さに調節することが可能です。電源コードをS字フックに通して電源コードの長さを調節してください。(調節の必要がない方は2へお進みください。)

S字フックに電源コードを
図のように通してください。

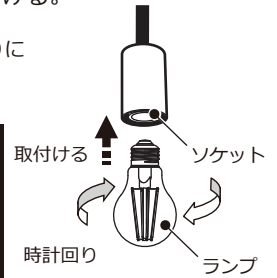


2 コードソケットにランプを取り付ける。

①ソケットをもって、ランプを時計回りにまわして取り付けてください。

【適合ランプ】SWBランプ(専用)
LEDランプ10Wまで / 口金E26

※適合ランプをご使用ください。白熱電球・蛍光灯はご使用になれません。

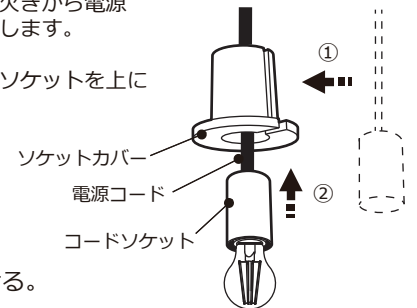


注意 ランプ交換は必ず電源を切った状態で行ってください。感電の恐れがあります。また消灯直後は器具が熱くなっています、器具が冷めてから交換をしてください。やけどの原因となります。

3 コードソケットにソケットカバーを取り付ける。

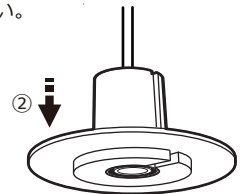
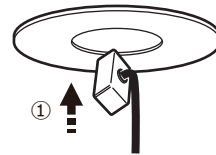
①ソケットカバーの切り欠きから電源コードを図のように通します。

②電源コードが通ったらソケットを上引き上げてください。



4 シェードを取り付ける。

①シーリングプラグにシェードを通して
②ソケットカバーの上のせてください。

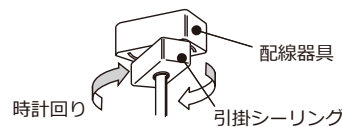


5 配線器具に取り付ける。

①シーリングプラグを配線器具にまっすぐ差し込み、時計回りにカチッと音がするまで回してください。
※曲がった状態で無理に差し込みますと破損の原因となります。

【つれるとき】

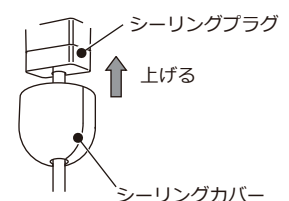
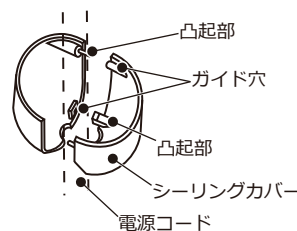
【はずすとき】



6 シーリングカバーを取り付ける。

①シーリングカバー2枚の間にコードを入れカバー上下のガイド穴の中にそれぞれカバーの凸部を入れ強く押し込んでカバー2枚を嵌ませた後にシーリングカバーを引き上げてください。

②シーリングカバーを引き上げる。



7 点灯を確認する。

安全上のご注意

※ご使用前に、この《安全上のご注意》をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 ※この取扱説明書及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。絵表示の意味と内容は次のようになっています。



警告 : 表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

○●しては いけない さわっては いけない ○●して ください

注意 : 表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

分解しては いけない 水場で 使わない 電源プラグ を抜く

施工上の注意	<p>警告</p> <ul style="list-style-type: none"> 器具の取付けは、取扱説明書に従い確実に行ってください。取付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因になることがあります。 器具の取付け方向が指定されている場合、取扱説明書や本体の表示に従い、正しい方向に取付けてください。誤った向きに取付けると、火災や感電、器具落下によるケガの原因になることがあります。 必ず補強材のある場所に取付けてください。補強材の無い場所に取付けた場合、器具の落下事故の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> プラスチック製のアウトレットボックスには取付けしないでください。器具落下の原因となります。 M形埋め込み器具は、断熱材をかぶせて使用しないでください。断熱材をかぶせて使用すると火災の原因となります。 SG形埋め込み器具は、ブローイング工法の天井には取付けしないでください。ブローイング工法の天井に取付けると火災の原因となります。 カーテンなどの燃えやすい物の近くに取付けしないでください。火災の原因になることがあります。
	<p>注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 本製品（付属品を含む）は日本国内専用器具です。海外の規格には準拠しておりません。表示された電源電圧以外では絶対に使用しないでください。器具の破損、故障の原因になることがあります。 特に断わりも無い限り、器具の取付け工事は、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。無資格者の工事は法律で禁じられています。 使用地域の電源周波数(50Hzまたは60Hz)に合った器具を使用してください。(インバータ式を除く放電灯器具) まちがって使用すると、火災の原因になることがあります。 硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、ほこり有毒ガスなどの発生するところでは使用しないでください。 	<ul style="list-style-type: none"> 本製品は一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所や器具に水滴がかかる状態では使用しないでください。器具の破損、感電事故、漏電の原因となります。 器具の改造や部品の組み替えはしないでください。感電や漏電等の事故、故障の原因となります。 温度の高くなる物(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。異常過熱による火災の原因となります。 表示された電源電圧以外では絶対に使用しないでください。間違った場合、感電や火災の原因になることがあります。 調光器(ライトコントロール)との併用は出来ません。チラつきや立ち消え等の点灯不良や変形、調光器や照明器具の故障の原因になります。
ご使用上の注意	<p>警告</p> <ul style="list-style-type: none"> 修理技術者以外の方が器具を分解したり、修理・改造は絶対に行わないでください。感電や漏電等の事故、故障の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 器具のすきまや放電穴等に金属類を差し込まないでください。感電事故の原因となります。
	<p>注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ご使用中、万が一器具の異常(発煙、異臭)が認められましたら直ちに使用を中止して電源スイッチを切り、異常状態のおさまったことを確かめてから、工事店、販売店又は当社のサービスに修理をご依頼ください。異常のまま使用すると火災や感電の原因となります。 ランプはソケットに確実に取付けてください。点灯不良や落下して破損の原因となります。 温度がマイナスになる環境でのご使用は、動作が安定しない場合がございます。 点灯中や消灯直後のランプとシェードはさわらないでください。火傷の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 濡れた手でさわらないでください。感電の原因となります。 殺虫剤・防水等のスプレーなどをかけないでください。器具の変色、変質の原因となります。 器具や電球を布、紙など燃えやすい物でおおわないでください。過熱して器具の焼損、故障、変形、火災の原因となります。 温度の高くなる物(ストーブなど)の近くで使用しないでください。器具の変形や火災の原因となります。 器具を回転させたり、電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。
お手入れの注意	<p>注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ランプの交換時にグローブなどをはずした場合は、小部品(パッキンなど)の付け忘れに注意してください。部品どうしの組合せが悪くなり、グローブに傷などがついたり、落下事故の原因になる場合があります。 明るく安全に使用していただくために、定期的な清掃と点検をしてください。器具の汚れは乾いた柔らかい布、又は中性洗剤を浸した柔らかい布をよく絞って拭き取ってください。 ランプの交換やお手入れするときは、必ず電源スイッチを切ってから取りかかってください。通電のまま行くと感電事故の原因となります。 ランプ交換時は、必ず器具本体や取扱説明書に指定されたものを使用してください。間違った場合、異常過熱による火災や故障の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 濡れた手でさわらないでください。感電事故の原因となります。 消灯直後のランプは熱いので、絶対に素手でさわらないでください。ランプ交換は冷えてから行ってください。火傷の原因となります。 器具、ランプは水洗いしないでください。火災、感電事故の原因となります。 ランプの取付け、取外しの際はガラス部分を強く握りしめないでください。ランプが割れてケガをする恐れがあります。 シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やカビ取り剤、クレンザー等は使用しないでください。器具に傷をつけたり、変色、変質の原因となります。